



国の基本方針

- 持続可能な社会の創り手の育成
- 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

新学習指導要領の理念

「生きる力」を育み、子ども一人ひとりの資質・能力を伸ばす教育を実現すること

現代の社会課題

- ・少子化
- ・人口減少
- ・グローバル化の進展 etc

八王子市の基本理念

学びを通じてすべての人が自分の「みち」を見出し一人ひとりの望む未来に挑戦する力を育む
八王子の教育



本校の教育目標（目指す児童像）

- よく学ぶ子ども
基礎的・基本的な学力を身に付け、試行錯誤をしながら、課題解決に取り組む
- 思いやりのある子ども
自らを肯定的に捉え、他者を尊重し、認め合い支え合う人間関係をつくる
- たくましい子ども
健康で明るい心身を目指し、目標をもって根気強く努力する

めざす学校像

自他共の可能性を信じ、 一人一人の個性が輝く学校

学校は、子どもたち一人一人が自分自身の無限の可能性を開き、生涯にわたって自分らしく生きていく土台を築く場である。

子どもをど真ん中にして、教職員・保護者・地域が一体となって、子どもたちの“輝き”を支えていく。



学校経営計画 具現化のための4つの柱・12の取組

柱1 学力の向上

- ①地域学習の充実
- ②基礎学力の向上
- ③情報活用能力の育成

柱2 人間力の育成

- ④あいさつの励行
- ⑤信頼関係の構築
- ⑥人権感覚と規範意識の育成

柱3 個に応じた支援の充実

- ⑦特別支援教育の充実
- ⑧「ほっとたいむ」を通じたいじめ防止
- ⑨登校支援委員会を軸にした登校支援

柱4 家庭・地域との連携

- ⑩学校運営協議会及びPTCAの活動と連携
- ⑪保・幼・小・中連携の強化
- ⑫ブラスバンド部の活動を通じた地域貢献